

# 飼料イネの新品種「うしもえ」

埼玉県は、全国に先駆けて飼料イネの生産に積極的に取り組んでいます。平成17年の作付面積は93haですが、遊休水田の利活用や安全な国産粗飼料の供給のために、飼料イネの作付拡大が求められています。

本県育成の主要品種「はまさり」は収穫時期が極端に遅く、収穫時期の早い品種が強く要望されています。

そこで、新しい飼料イネ「うしもえ」を育成しました。「うしもえ」は、「はまさり」より出穂期や成熟期が10日前後早く、10%程度多収です。



「うしもえ」

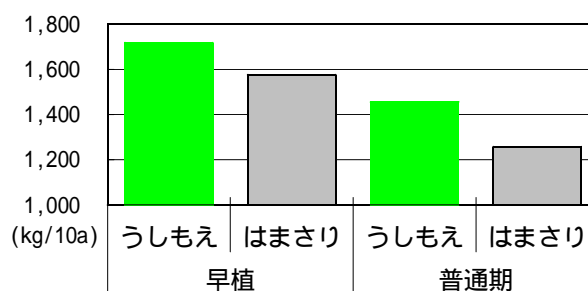


「はまさり」



	品 種	田植日 (月・日)	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)
早植	うしもえ	5.16	8.21	9.28
	はまさり	5.16	8.31	10.9
普通期	うしもえ	6.24	9.4	10.18
	はまさり	6.24	9.11	-

注) 普通期の「はまさり」は極晩生のため成熟に至らなかった。



お米とワラを一緒に収穫して、発酵させてから牛に食べさせるのだ。

「はまさり」と組合せて作期拡大が可能だし収量は「はまさり」より1割も多いよ。



(水田農業研究所 米・麦担当 TEL 048-521-5041)